

【茶】の【干ばつ】対策について

<8月>

農業経営支援課

(1) 予想される被害状況

- ・ 枝条の枯死、落葉
- ・ 新芽の生育遅延
- ・ 肥効発現の低下

(2) 事前対策

- ・ うね間に敷草を行い土壌水分の蒸発を防ぐとともに、断根を伴うような深耕は行わない。
- ・ 成木園では7日おきに30t/10a、幼木園では5日おきに20t/10aを目安に、株元まで水が届くようにかん水する。
- ・ 干ばつの影響を受けやすい中切りや深刈り園、幼木園を優先して散水する。

(3) 事後対策

- ・ 降雨があり、土壌水分が確保されるまで、上記の対策を継続する。